

## 女子高生5人に奨学金

若松ソロプチミスト会津



左から石山さん、猪俣さん、石堂名誉教授、宮崎会長、新国さん、堤さん、岩沢さん

高校三年の女子生徒を対象にした、国際ソロプチミスト会津の給付型奨学金贈呈式は三月二十一日、会津若松市のホテルニューパレスで行われた。北嶺高の石山美海さん（一）、会津学鳳高の猪俣くるみさん（二）、会津高の新国由奈さん（三）、堤萌々果さん（四）、葵高の岩沢咲季さん（五）の五人に奨学金を贈った。

奨学金制度は認証四十周年を記念し一月に創設された。会津若松市在住か市内の高校に在学する三年生の女子生徒を対象に募集し、応募した十七人から五人を選んだ。一人当たりの給付額は二十万円。宮崎清子会長が「奨学金を夢実現に役立ててください」とあいさつし、審査委員長石堂常世早稲田大名誉教授が総評した。五人はそれぞれ自分の夢や目標などについて発表し、実現のためまい進することを誓った。